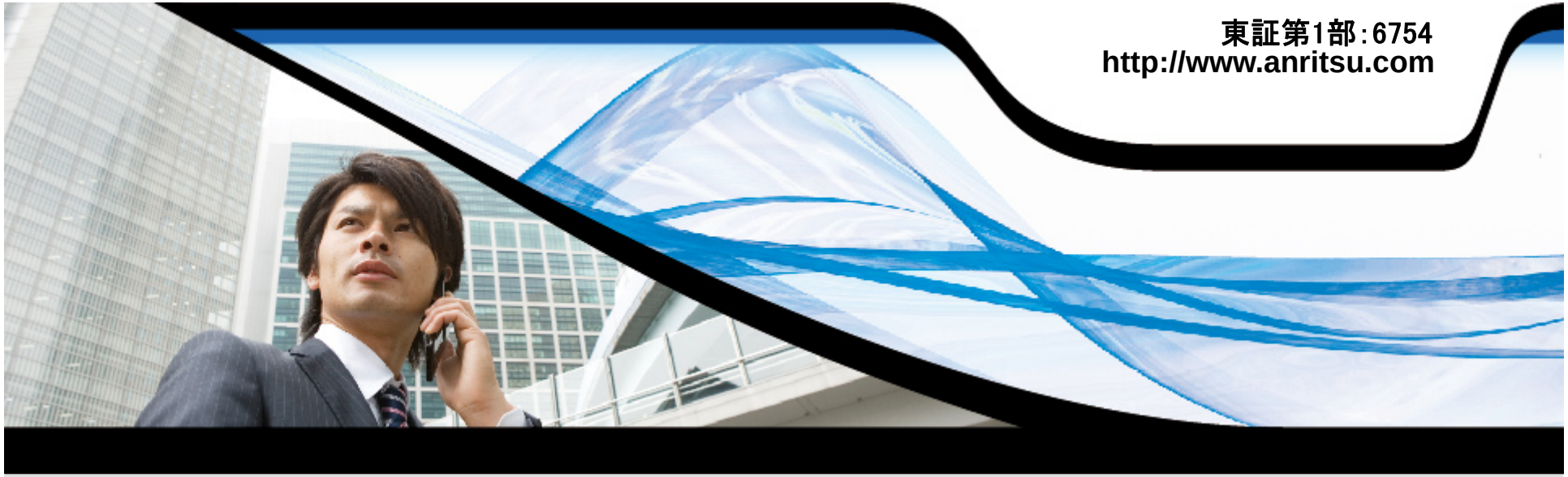
2013年3月期 業績概要

2013年 4月26日

アンリツ株式会社
代表取締役社長　橋本　裕一

東証第1部：6754
http://www.anritsu.com



Copyright© ANRITSU

注　記

本資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。将来の業績等に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「計画」、「戦略」、「確信」、「見通し」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されるものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場の中でアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。

なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

Copyright© ANRITSU

目　次

Ⅰ. 2013年3月期 業績概要

Ⅰ-1. 事業概要

Ⅰ-2. 連結決算概要

Ⅰ-3. 2014年3月期　通期見通し

Ⅰ-4. 配当予想について

Ⅱ. 中期経営計画GLP2014　第1年次レビュー

Copyright© ANRITSU

Ⅰ-1. 事業概要

計測事業

開発・製造・建設・保守用

- モバイル市場 ： LTE, 3G
- ネットワーク・インフラ市場 ： 有線・無線NW
- エレクトロニクス市場 ： 電子部品、無線設備

産業機械事業

- 食の安全・安心
- X線異物検出機
- 重量選別機

その他

- IPネットワーク機器
- 光デバイス

（セグメント別売上比率）　　2013年3月期 実績（連結）：947億円

計測 75%			産業機械	その他
モバイル	ネットワーク・インフラ	エレクトロニクス	15%	10%
50%	30%	20%		

（計測事業 地域別売上比率）

日本	アジア、パシフィック	米州	EMEA
25%	30%	30%	15%

Copyright© ANRITSU

Ⅰ-2. 連結決算概要 - 事業別状況 -

モバイルブロードバンドサービスを成長ドライバとして計測事業が堅調に推移

セグメント	2013年3月期（4月～3月）の状況
計測	・モバイル：LTE開発用、スマホ製造用需要が堅調 ・ネットワークインフラ：無線インフラ整備の投資が堅調 ・エレクトロニクス：顧客の投資抑制傾向が継続
	・日本：スマホ開発用・製造用の投資は上半期に集中 ・アジア：スマホ製造用を軸にモバイル関連が堅調 ・米州：スマホ開発・LTE開発の需要が牽引
産業機械	総じて堅調に推移

Copyright© ANRITSU

Ⅰ-2. 連結決算概要 - 業績サマリー -

増収増益を達成、過去最高の当期利益を更新

（単位：億円）

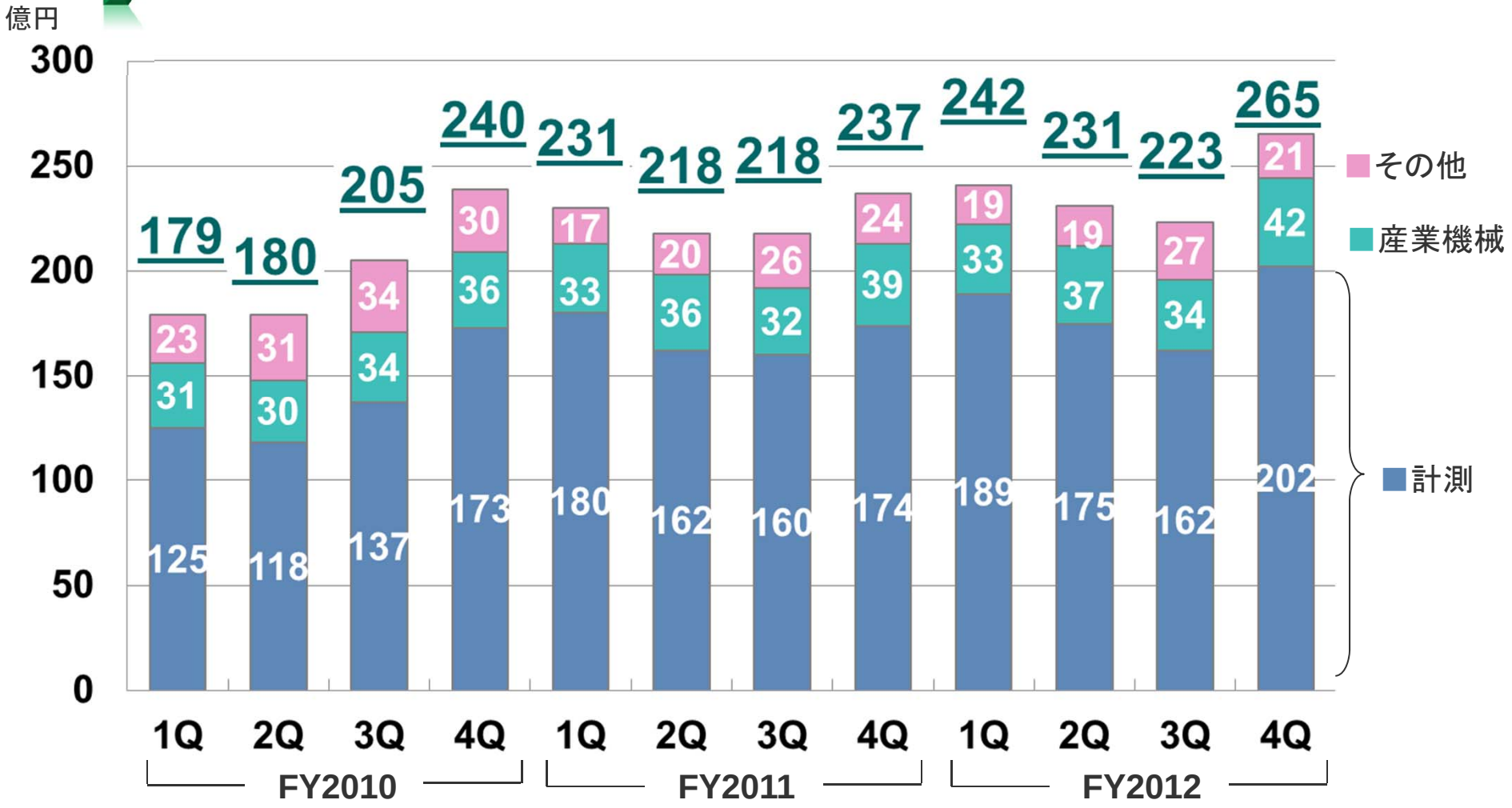
	前期実績	当期実績	前期比 増減額	前期比 増減率(%)
受注高	904	960	56	6%
売上高	936	947	11	1%
営業利益	140	158	18	13%
税引前利益	131	162	31	24%
当期利益	80	139	59	75%
当期包括利益	71	164	93	130%
フリーキャッシュフロー	140	67	△73	△52%

（注）値はそれぞれの欄で四捨五入

Copyright© ANRITSU

Ⅰ-2. 連結決算概要 - 受注高推移 -

計測事業：10四半期連続で、前年同四半期に対して増加



（注）値はそれぞれの欄で四捨五入

Copyright© ANRITSU

Ⅰ-2. 連結決算概要 - 事業別売上高・営業利益 -

計測事業：営業利益率21.1%

（単位：億円）

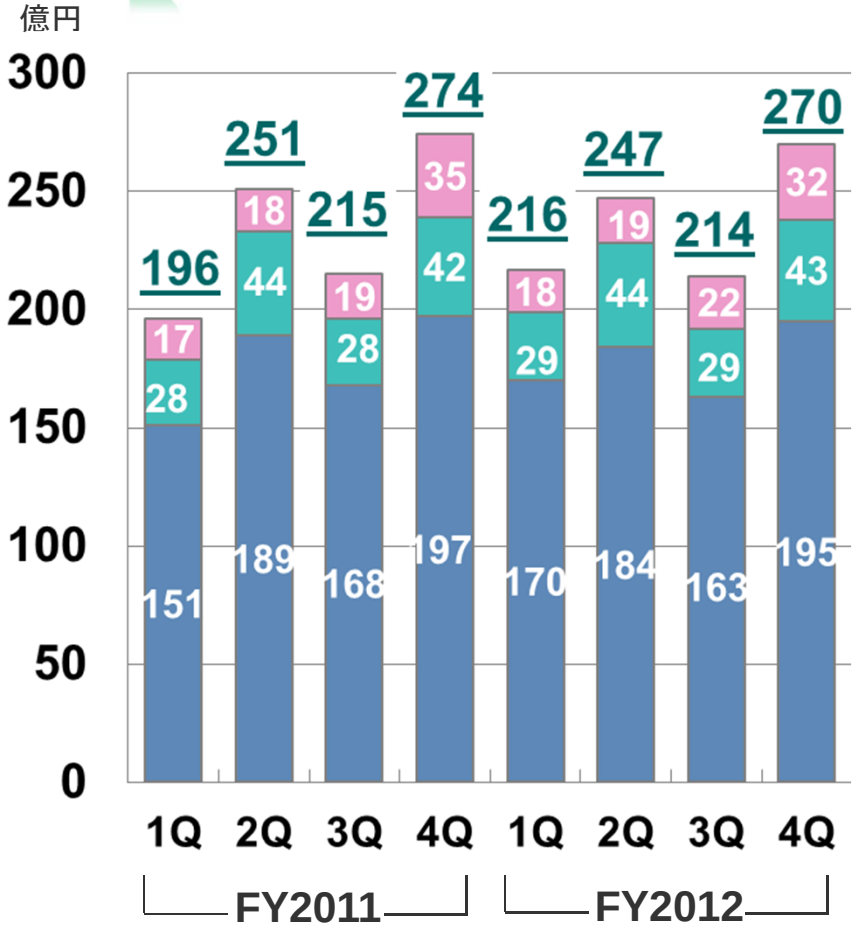
		前期実績	当期実績	前期比増減額	前期比増減率(%)
計測	売上高	706	712	6	1%
	営業利益	138	150	12	9%
産業機械	売上高	142	144	2	2%
	営業利益	6	8	2	45%
その他（含：内部消去）	売上高	89	90	1	2%
	営業利益	△4	△1	3	-
合計	売上高	936	947	11	1%
	営業利益	140	158	18	13%

（注）値はそれぞれの欄で四捨五入

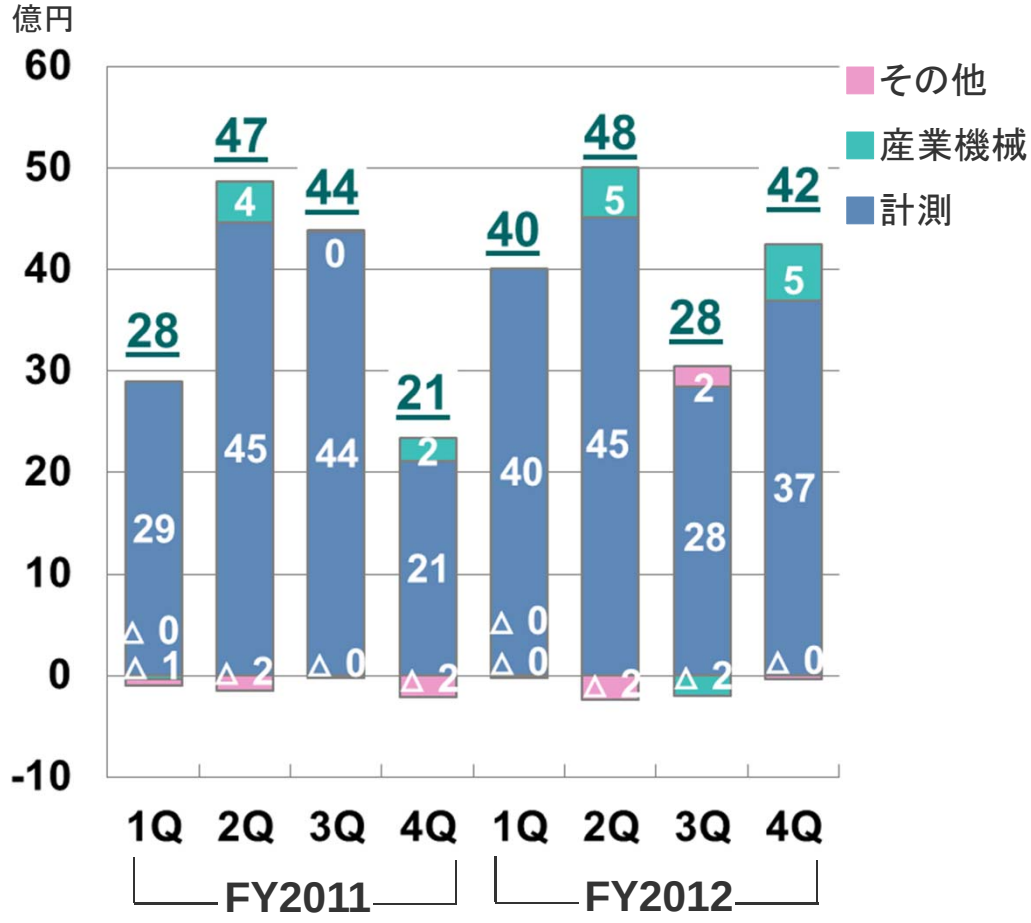
Copyright© ANRITSU

Ⅰ-2. 連結決算概要 - 四半期毎 売上高･営業利益 -

通期に占める第4四半期の割合：売上高29%、営業利益27%



連結売上高



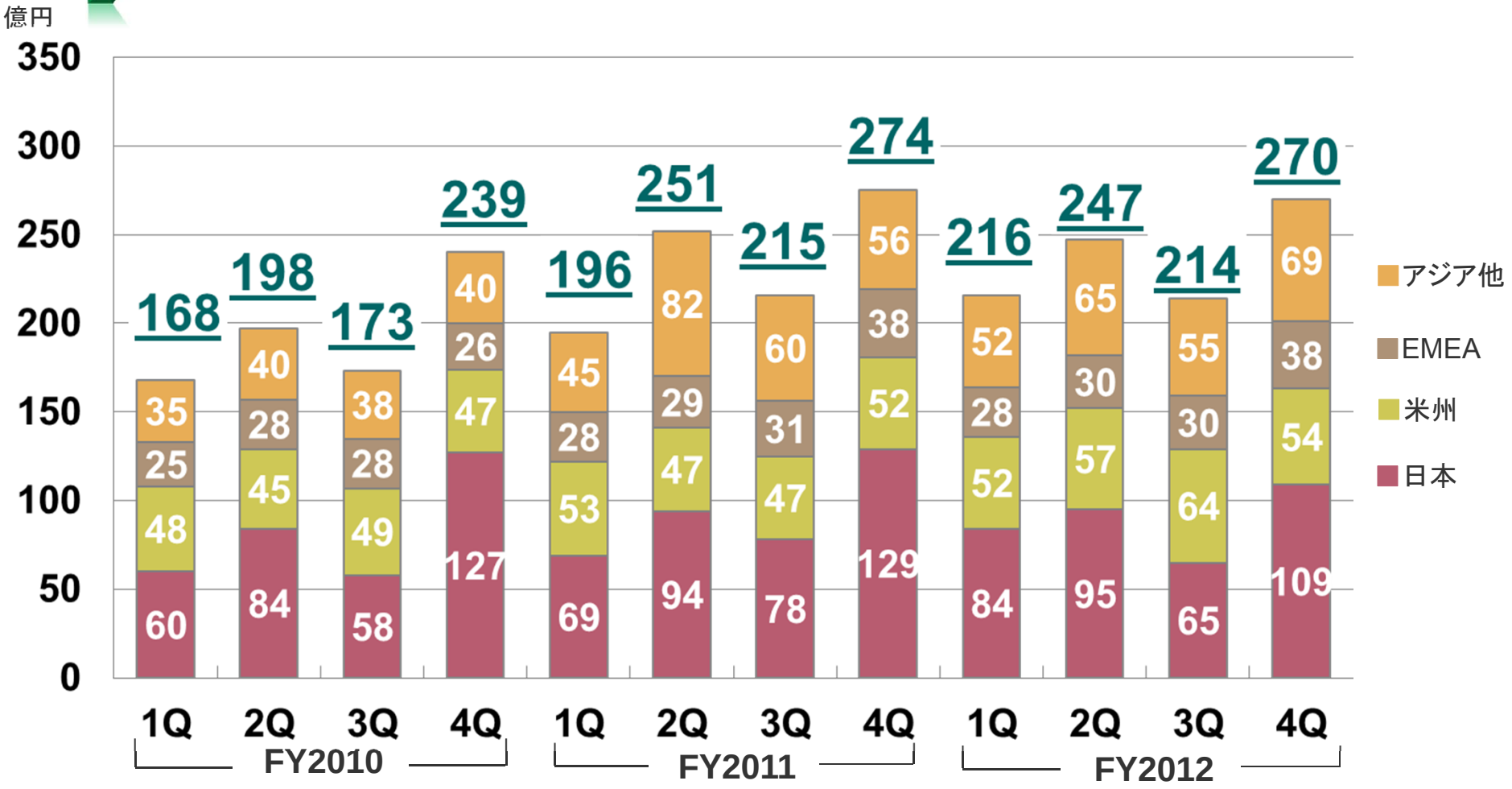
連結営業利益

（注）値はそれぞれの欄で四捨五入

Copyright© ANRITSU

Ⅰ-2. 連結決算概要 - 地域別売上高推移 -

アジア、米州：モバイル関連の投資が継続



（注）値はそれぞれの欄で四捨五入

Copyright© ANRITSU

Ⅰ-2. 連結決算概要 - キャッシュフロー -

着実にキャッシュフローを創出

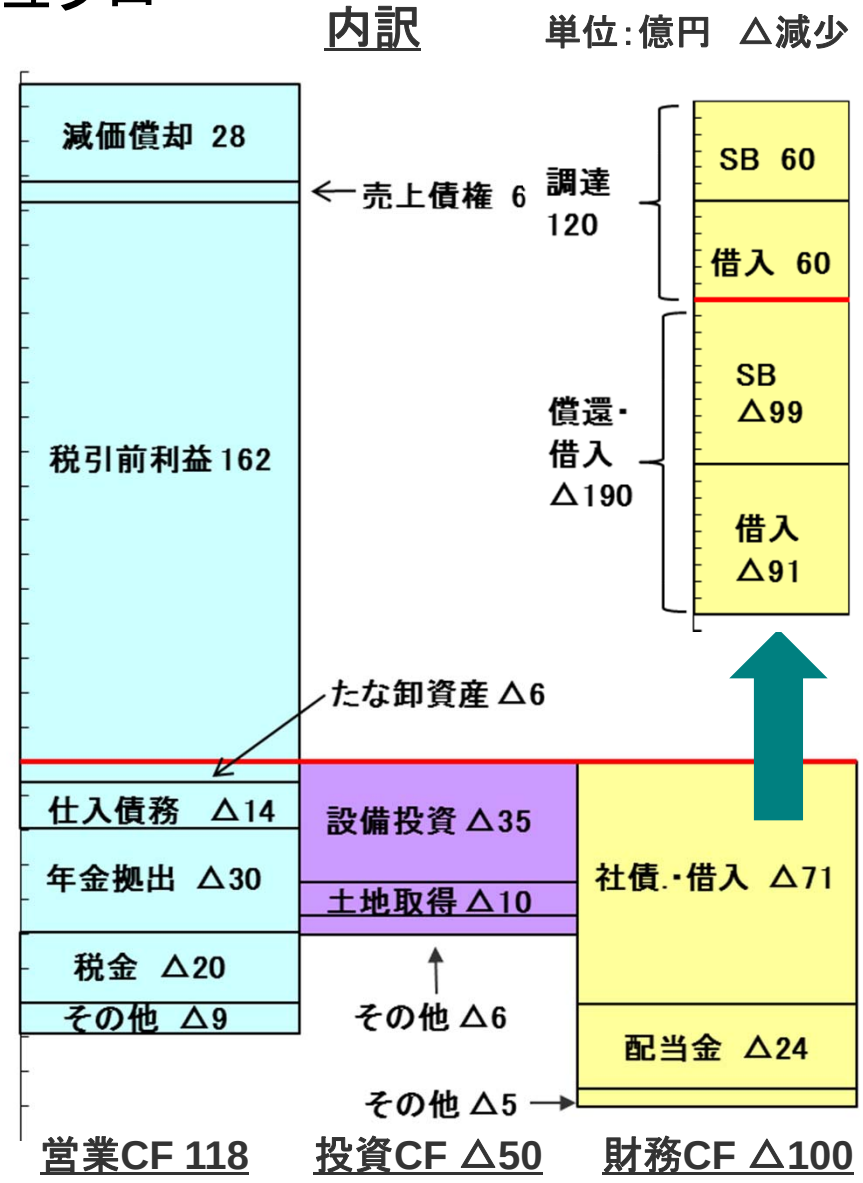
FY2012（累計）
①営業CF:　118億円
②投資CF:　△　50億円
③財務CF:　△ 100億円

フリーキャッシュフロー
（①＋②）:　67億円

現金同等物期末残高
377億円

有利子負債高
194億円

（注）値はそれぞれの欄で四捨五入



Copyright© ANRITSU

Ⅰ-3. 2014年3月期　通期見通し（連結）

（単位：億円）

		2013/3期	2014/3期		
		当期実績	通期予想	前期比 増減額	前期比 増減率 (%)
売上高		947	1,020	73	8%
営業利益		158	170	12	8%
税引前利益		162	165	3	2%
当期利益		139	115	△24	△18%
計測	売上高	712	770	58	8%
	営業利益	150	155	5	3%
産業機械	売上高	144	155	11	7%
	営業利益	8	10	2	21%
その他	売上高	90	95	5	5%
	営業利益	△1	5	6	-

（参考）想定為替レート：1米ドル=90円
1ユーロ=120円

（注）値はそれぞれの欄で四捨五入

Copyright© ANRITSU

Ⅰ-4. 配当予想について

年間配当

20円（うち、中間配当　10円）

【参考 2013年3月期 年間配当20円（期末配当 12.5円）】

配当方針

株主の皆さまに対する利益還元策は、連結業績に応じた利益配分を基本方針としております。基本体系は連結当期利益の水準に応じて親会社所有者帰属持分配当率（DOE）の目標範囲が決まるとともに、企業価値を向上させる視点から諸般の事情を総合的に考慮して剰余金の配当を行うこととしております。

Copyright© ANRITSU

Ⅱ. 中期経営計画GLP2014
第1年次レビュー

Copyright© ANRITSU

Ⅱ-1. 中期経営計画GLP2014　第1年次レビュー

国際会計基準(IFRS)

GLP2014

指標		FY2012（GLP第1年次計画）	FY2012（実績）	FY2013（計画）	FY2014（GLP計画）
売上高		945 億円	947 億円	1,020 億円	1,100 億円
営業利益		155 億円	158 億円	170 億円	190 億円
当期利益		100 億円	139 億円*1	115 億円	130 億円
ROE		20 %	25 %	17 %	≧20 %*2
ACE*3		70 億円	94億円	75 億円	90 億円
計測	売上高	700 億円	712 億円	770 億円	800 億円
	営業利益	140 億円	150 億円	155 億円	160 億円
産業機械	売上高	150 億円	144 億円	155 億円	180 億円
	営業利益	10 億円	8 億円	10 億円	15 億円

2020 VISION

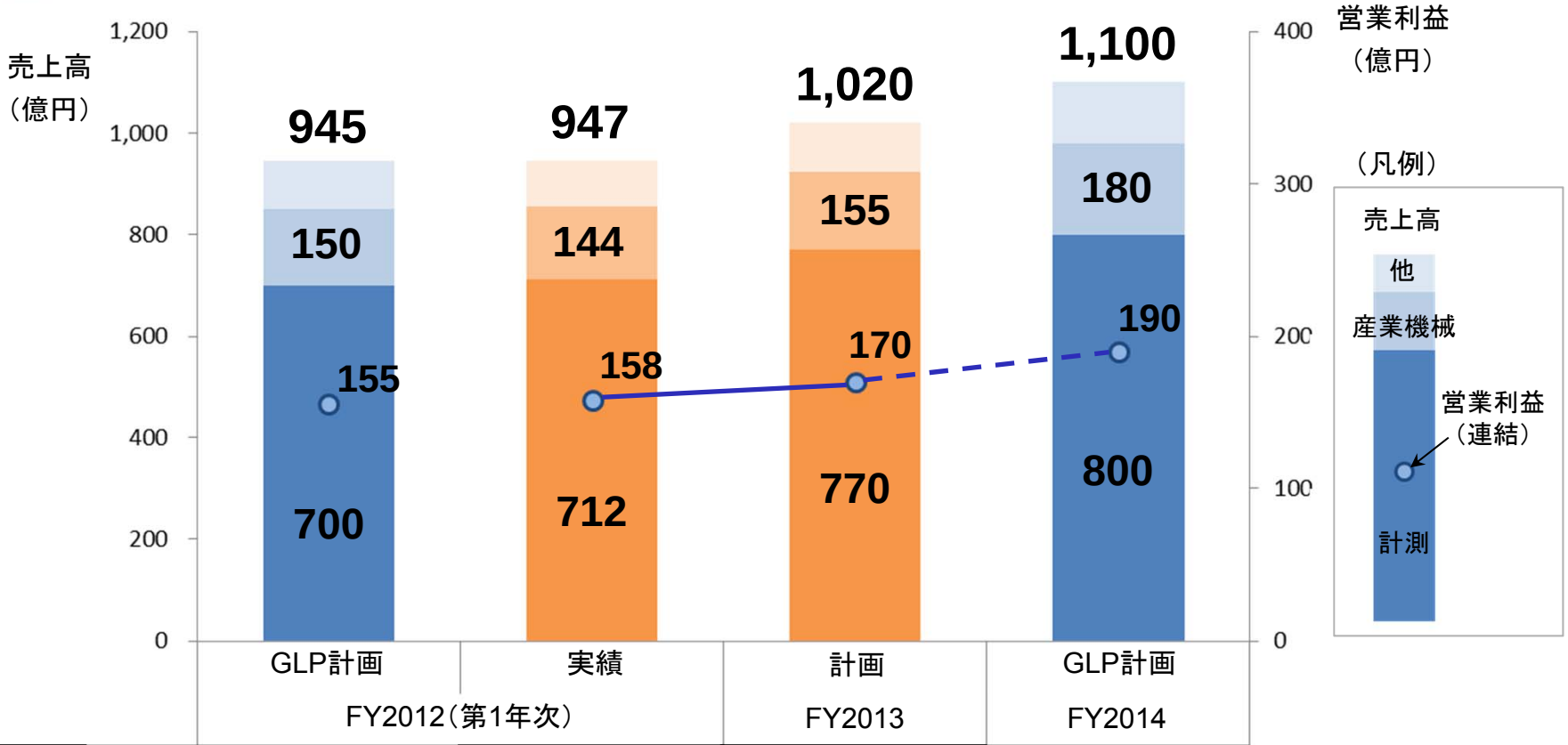
*1：繰延税金資産回収可能性の見直しにより、税金費用が減少
*2：スライド19参照
*3：ACE(Anritsu Capital-cost Evaluation):税引後営業利益－資本コスト

Copyright© ANRITSU

Ⅱ-2. 中期経営計画GLP2014　第1年次レビュー

連結：第1年次の計画を達成

国際会計基準(IFRS)



営業利益率	連結	16%	17%	17%	17%
	計測	20%	21%	20%	20%

Copyright© ANRITSU

Ⅱ-3. 中期経営計画GLP2014　第1年次レビュー

計測事業

	事業環境	達成に向けた主な取組み
計測	・LTE開発のスピードが加速 ーTDD-LTE,LTE-A開発が本格化 ー3G/LTEスマホ生産拡大が継続 ・社会インフラとしてのモバイルの応用分野拡大 ーIT企業などのモバイルシフト	・モバイル分野の開発投資強化 ーLTE開発加速への対応 ースマホ開発環境向けの最適ソリューション投入 スマホ商用開発用テスタ ・グローバルサポート体制の強化 ーグローバルアカウントのサポート強化 ー新規・潜在顧客の獲得 ユニバーサルワイヤレステストセット（3G/LTE/Wi-Fi/Bluetooth等に対応）

Copyright© ANRITSU

Ⅱ-4. 中期経営計画GLP2014　第1年次レビュー

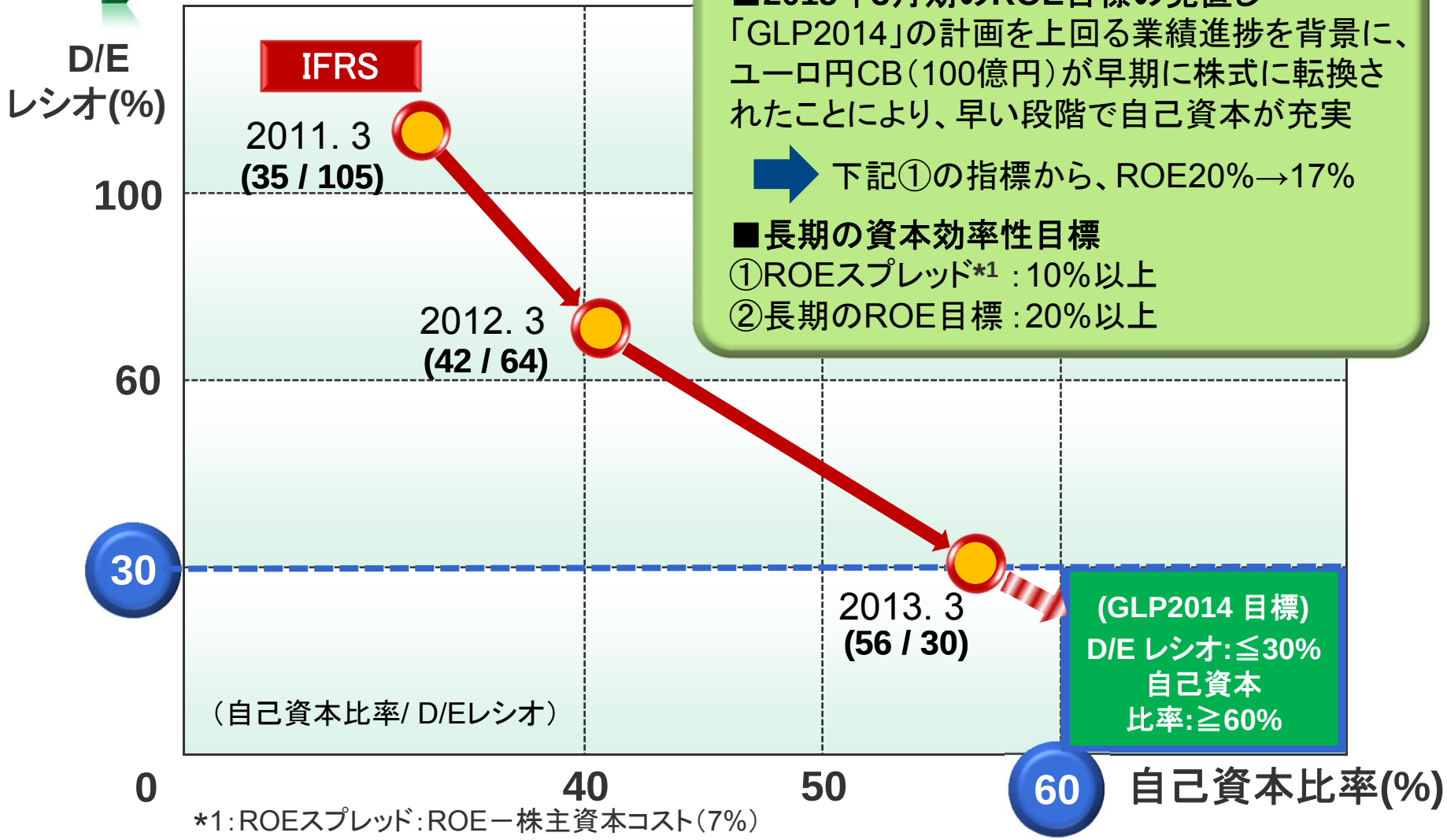
産業機械事業

	事業環境	達成に向けた主な取組み
産業機械	・日本市場の需要は安定的 ・北米での食肉検査需要増大 ・アジア・新興国における 品質検査市場拡大	・グローバル顧客との関係強化 ・地産地消体制の推進 ータイ工場の生産拡充 ー中国（上海）に工場開設 （FY2013第2四半期　生産開始予定） タイ工場 上海工場

Copyright© ANRITSU

Ⅱ-5. 中期経営計画GLP2014　第1年次レビュー

財務体質の改善



■2015年3月期のROE目標の見直し

「GLP2014」の計画を上回る業績進捗を背景に、ユーロ円CB（100億円）が早期に株式に転換されたことにより、早い段階で自己資本が充実

➡ 下記①の指標から、ROE20%→17%

■長期の資本効率性目標

①ROEスプレッド*1 ：10%以上

②長期のROE目標 ：20%以上

*1：ROEスプレッド：ROE－株主資本コスト（7%）

Copyright© ANRITSU

Ⅱ-6. 買収防衛策の非継続と企業価値の向上

6月26日定時株主総会以後、満了となる「当社株式の大規模買付け行為に関する対応策（買収防衛策）」を継続しないことを決議*1 しました。

1 Global Market Leaderになる

- アンリツらしい企業価値の創造
- ワールドクラスの強靭な利益体質の実現

2 事業創発で新事業を生み出す

- 新しい分野でアンリツの先進性を発揮

*1：平成25年4月25日開催の取締役会において決議

Copyright© ANRITSU

Anritsu

Discover What's Possible™